

# 平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>地歴公民</b>
科目名	<b>地理A</b>
科目分類	<b>必修</b>
教科書	高等学校 地理A 世界に目を向け、地域を学ぶ (第一学習社) 新詳高等地図 初訂版 (帝国書院)
使用教材	新版 最新地理図表GEO(第一学習社)

単位数	<b>2</b>	単位
対象学年	<b>1</b>	学年
授業形態	<b>一斉</b>	授業
担当者	池澤 淳子 石井 増男	

学習内容	ねらい	世界の人々の生活・文化に関する地域的特色と、その動向を比較し、多面的に考察をさせる。	
	1 学期	1. 地理情報の活用と現代世界の特色  2. 世界の諸地域の地域性 ①世界の人々の生活を取りまく環境	授業時間  <b>24</b> 時間
	2 学期	2. 世界の諸地域の地域性 ②世界の諸地域の生活・文化と環境 東南アジア、南アジア、西アジア・北アフリカ、中南アフリカ ヨーロッパ、北アメリカ、中央・南アメリカ、オセアニア	授業時間  <b>26</b> 時間
	3 学期	2. 世界の諸地域の地域性 ③近隣諸国の生活・文化と日本との関係  3. 現代世界の地球的課題	授業時間  <b>20</b> 時間
評価観点	内容を正しく理解しているか、地理的な見方・考え方が身についているか、目標に向かって努力しているか。		
評価方法	定期考査・提出課題・授業態度によって総合的に評価する。		
備考	特になし		

## 平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>地歴公民</b>		単位数	<b>2</b>	単位	
科目名	<b>世界史A</b>		対象学年	<b>2</b>	学年	
科目分類	<b>必修</b>		授業形態	<b>一斉</b>	授業	
教科書	実教出版「世界史A」		担当者	磯貝 友紀		
使用教材	帝国書院「最新世界史図説タペストリー」					
学習内容	ねらい	古代・中世史を中心に世界史への興味を持たせ、理解を深めさせる。				
	1 学期	西アジア世界 1 オリент世界 ヨーロッパ世界 1 地中海世界 2 中世ヨーロッパ世界の形成 3 中世ヨーロッパ世界の展開	授業時間	24 時間		
	2 学期	世界の一体化の第一歩 1 大航海時代 ルネサンスと宗教革命 ヨーロッパの主権国家体制 1 スペインとオランダの繁栄 2 イギリス革命とフランス絶対主義 3 三十年戦争と東ヨーロッパの発展	授業時間	26 時間		
	3 学期	4 17～18世紀のヨーロッパ文化 世界経済体制の形成 産業革命と工業化社会 アメリカ独立戦争	授業時間	20 時間		
	評価観点	1. 学習の成果 2. 課題の達成状況 3. 授業に取り組む姿勢				
	評価方法	定期考査の素点を基本とし、課題提出などをこれに加味して総合的に評価する。				
	備考					

## 平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>地歴公民</b>		単位数	<b>2</b>	単位
科目名	<b>日本史A</b>		対象学年	<b>2</b>	学年
科目分類	<b>必修選択</b>		授業形態	<b>一斉</b>	授業
教科書	日本史A 現代からの歴史 (東京書籍)		担当者	並木 裕美	
使用教材	最新日本史図表(第一学習社)				
学習内容	ねらい	近現代社会の成り立ちを把握する。 日本史と世界史と現代社会とのつながりを把握する			
	1 学期	○近代史 近代史の大きな流れ／開国から倒幕へ／明治維新／富国強兵／殖産興業	授業時間	24 時間	
	2 学期	○近代史 自由民権運動／明治憲法の成立／日清戦争／日露戦争／韓国併合／	授業時間	26 時間	
	3 学期	○近代史/現代史 満州事変／日中戦争／太平洋戦争／占領と民主化	授業時間	20 時間	
評価観点	1. 学習の成果 2. 課題の達成状況 3. 授業に取り組む姿勢				
評価方法	定期考査の素点を基本とし、課題提出や小テストなどをこれに加味して総合的に評価する。				
備考					

## 平成28年度 シラバス（授業計画）

教科名	<b>公民</b>	単位数	<b>2</b>	単位
科目名	<b>政治・経済</b>	対象学年	<b>3</b>	学年
科目分類	<b>必修</b>	授業形態	<b>一斉</b>	
教科書	<b>東京書籍 政治・経済</b>	担当者	加藤 幾茂	
使用教材	3ステップ 政治・経済研究ノート 東京書籍			
	最新図説 政経			
学習内容	ねらい	現代における政治・経済・国際関係などの基礎的な知識について理解させるとともに、関係する諸課題について考察し、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。		
	1 学期	1. 日本の選挙制度 2. 資本主義体制の成立と発展	授業時間	24
	2 学期	1. 資金の循環と金融 2. 財政の仕組み 3. 日本経済の発展	授業時間	26
	3 学期	1. 国際経済の仕組み 2. 中小企業の現状と課題	授業時間	20
評価観点	日本および国際社会における政治や経済に関して、基本的な言葉や知識が身についたか理解が深まったか、その質と量を見る。			
評価方法	定期考査の結果を元に、授業への取り組み姿勢などにより総合的に評価する。			
備考				

# 平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>地歴公民</b>
科目名	<b>地理B</b>
科目分類	<b>必修選択</b>
教科書	新詳地理B (帝国書院) 新詳高等地図 初訂版 (帝国書院)
使用教材	新版 最新地理図表GEO (第一学習社)

単位数	<b>4</b>	単位
対象学年	<b>3</b>	学年
授業形態	<b>一斉</b>	授業
担当者	池澤 淳子	

<b>学習内容</b>	<b>ねらい</b>	現代世界の地理的事象を系統的・及び地誌的に学習し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的思考力を培う。	
	<b>1 学期</b>	1. 自然と生活 ①自然環境と生活 ②資源と産業 ③生活と文化	授業時間 <b>48</b> 時間
	<b>2 学期</b>	2. 世界の諸地域 3. グローバル化する現代世界	授業時間 <b>52</b> 時間
	<b>3 学期</b>	4. 地球的な課題	授業時間 <b>40</b> 時間
評価観点	内容を正しく理解しているか、地理的な見方・考え方が身についているか、目標に向かって努力しているか。		
評価方法	定期考査・提出課題・授業態度によって総合的に評価する。		
備考	特になし		

## 平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>地歴公民</b>		単位数	<b>4</b>	単位
科目名	<b>世界史B</b>		対象学年	<b>3</b>	学年
科目分類	<b>必修選択</b>		授業形態	<b>一斉</b>	授業
教科書	<b>詳説 世界史B 山川出版</b>		担当者	石井 増男	
使用教材	最新世界史図説 タペストリー 帝国書院 世界史B マスター問題集 山川出版				
学習内容	ねらい	世界史の理解を深めさせる 3年必修選択 原始・古代・中世と現代史			
	1 学期	オリентと地中海世界 1. 古代オリент世界学習の成果 2. ギリシア世界 3. ローマ世界 ヨーロッパ世界の形成と発展 1. 西ヨーロッパ世界の成立	授業時間	48	時間
	2 学期	2. 西ヨーロッパ中世世界の変容 3. 西ヨーロッパ中世文化 近世ヨーロッパ世界の形成 1. ヨーロッパ世界の拡大 2. ルネサンス 3. 宗教改革	授業時間	52	時間
	3 学期	近世ヨーロッパ世界の展開 1. 重商主義と啓蒙専制主義 欧米における近代国民国家の発展	授業時間	10	時間
評価観点	1. 学習の成果 2. 授業にとりくむ姿勢 3. 課題の達成状況				
評価方法	定期考査の素点を基本とし、課題提出などをこれに加味して総合的に評価する。				
備考	特になし				

## 平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>地歴公民</b>		単位数	<b>4</b>	単位
科目名	<b>日本史B</b>		対象学年	<b>3</b>	学年
科目分類	<b>必修選択</b>		授業形態	<b>一斉</b>	授業
教科書	詳説日本史(山川出版)		担当者	稲井 秀	
使用教材	必修 最新日本史図表(第一学習社)				
学習内容	ねらい	必修選択では、近世について知識を深め、自由選択、休日講習との併修により、大学受験に耐える学力を培う。			
	1 学期	第5章 武家社会の成長 4 戦国大名の登場 第6章 幕藩体制の確立 1 織豊政権 2 桃山文化 3 幕藩体制の成立 4 幕藩体制の構造	授業時間	48	時間
	2 学期	第7章 幕藩体制の展開 1 幕政の安定 2 経済の発展 3 元禄文化 第8章 幕藩体制の動揺 1 幕政の改革 2 宝暦・天明期の文化 3 幕府の衰退と近代への道 4 化政文化	授業時間	52	時間
	3 学期	問題演習 センター試験模擬試験	授業時間	40	時間
	評価観点	1. 学習の成果 2. 授業にとりくむ姿勢 3. 課題の達成状況			
評価方法	上記の観点を総合する				
備考					

## 平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民		単位数	2	単位
科目名	世界史B		対象学年	3	学年
科目分類	自由選択		授業形態	一斉	授業
教科書	詳説 世界史B 山川出版社		担当者	石井 増男	
使用教材	最新世界史図説 タペストリー 帝国書院  世界史B マスター問題集				
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学受験希望者に、受験に必要な知識を身につけさせる。</li> <li>・ 中国史を中心とした授業と問題演習を通して、受験の実践的な力を身につけさせる。</li> </ul>			
	1 学期	中国の古代文明 北方民族の活動と中国の分裂 東アジア文化圏の形成 東アジア諸地域の自立化	授業時間	24	時間
	2 学期	モンゴルの大帝国 東アジア世界の動向 清代の中国と隣接諸地域 東アジアの激動	授業時間	26	時間
	3 学期	アジア諸国の改革と民族運動 アジア・アフリカ地域の民族運動 戦後世界秩序の形成とアジア諸地域の独立	授業時間	6	時間
評価観点	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学習の成果</li> <li>2. 授業にとりくむ姿勢</li> <li>3. 課題の達成状況</li> </ol>				
評価方法	・適時テストを行い、その素点を基本とし、課題提出などをこれに加味して総合的に評価す				
備考	特になし				



## 平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民		単位数	2	単位
科目名	日本史B		対象学年	3	学年
科目分類	自由選択		授業形態	一斉	授業
教科書	詳説日本史(山川出版),		担当者	稲井 秀	
使用教材	教科書、副教材 必選 最新日本史図表(第一学習社)				
学習内容	ねらい	日本史の近現代史に関する理解を深め、大学入試に通用する学力をつける。 センター試験模試を複数回実施する。			
	1 学期	第09章 近代国家の成立 4 日露戦争と国際関係 5 近代産業の発展 6 近代文化の発達	授業時間	24 時間	
	2 学期	第10章 二つの大戦とアジア 第11章 占領下の日本	授業時間	26 時間	
	3 学期	問題演習	授業時間	20 時間	
評価観点	1. 学習の成果 2. 授業にとりくむ姿勢 3. 課題の達成状況				
評価方法	上記の観点を総合する				
備考					

## 平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>公民</b>	単位数	<b>2</b>	単位
科目名	<b>政治・経済</b>	対象学年	<b>3</b>	学年
科目分類	<b>自由選択</b>	授業形態	<b>一斉</b>	授業
教科書	<b>東京書籍 政治・経済</b>	担当者	加藤 幾茂	
使用教材	3ステップ 政治・経済研究ノート 東京書籍			
	最新 政治・経済資料集 2013			
学習内容	ねらい	必修政治経済における基礎的知識を補完すると共に、発展学習・問題演習により公務員試験、大学受験合格を目指す。		
	1 学期	1. 民主政治の特質 2. 法の支配と人権の確立 3. 世界の主な政治体制	授業時間	<b>24</b>
	2 学期	1. 日本国憲法の制定と基本原理 2. 日本の安全保障 3. 日本の政治機構 4. 日本の選挙制度	授業時間	<b>26</b>
	3 学期	1. 地球環境問題 2. 1年間のまとめ	授業時間	<b>20</b>
評価観点	知識の定着、問題に取り組む姿勢、論理的思考力など、その質と量を見る。			
評価方法	定期考査の結果を元に、授業への取り組み姿勢などにより総合的に評価する。			
備考	適宜、時事問題も取り入れる。 政治・経済分野の基本的発展的事項を問題演習を通して理解する。			

## 平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>総合的学習の時間</b>
科目名	<b>一般社会</b>
科目分類	<b>必修選択</b>
教科書	
使用教材	視聴覚教材を中心にしたもの

単位数	<b>1</b>	単位
対象学年	<b>3</b>	学年
授業形態	<b>一斉</b>	授業
担当者	磯貝 友紀	

学習内容	ねらい	・ 世界の文化の多様性・共通性を学ぶ。	
	前期	アジア           ①東アジア ②東南アジア ③南アジア ヨーロッパ       ①西ヨーロッパ ②東ヨーロッパ ③北ヨーロッパ	授業時間  <b>35</b> 時間
	後期	前期に同じ	授業時間  <b>35</b> 時間
	評価観点	出席状況、授業態度をもとに、積極的に取り組んだか。 レポートの作成状況。	
評価方法	レポートを重視して評価を行う。		
備考			